



### 新副組長挨拶

【小倉組 副組長】  
永照寺 / 住職 村上 慈顕



2024年4月より小倉組副組長で庶務を務めることとなりました、小倉北区大手町の永照寺住職村上慈顕と申します。小倉組の活動でお会いすることも多々あると思います。どうぞご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

2017年法中研修旅行で、東京のビッグサイトで開催された「エンディング産業展」の見学に行きました。エンディング産業：あまり好きな言葉ではありませんが、学ぶことは沢山ありました。

アートのような祭壇、サッカーボール型の骨壺、カプセルをロケットに載せて宇宙空間に散骨するロケット宇宙葬など。葬儀や納骨に対する現代人の想いが投影されているような展示会でした。

そんな中、ペッパー君というロボットが衣とお袈裟を着用して木魚を叩きながら読経する場面には衝撃を受けました。

ザ・ロボットの声でお勤めされるお経はさすがに違和感を覚えました。が、もっと高度なアンドロイドが出現したら「もしかしたらお坊さん必要なくなるかも」と思ったのです。

人工知能やアンドロイド（人間）ははじめ、これからは科学はめまぐるしい進歩を遂げていくでしょう。しかし、その一方、煩惱に苦しむ現実や生きる上で抱える苦悩。また「寂しい」「苦しい」「嬉しい」という感情など：人間の根源的な問題は2500年以上前お釈迦様が生きていた頃からもありません。時代ごとにパッケージが変わっていきただけで中身は変わっていないのではないのでしょうか。

そのような根源的な問題を解決するのがお寺や教えです。また、そのことを念頭に各寺院が寺院ごとの特色を生かし日々精進されています。それに加え小倉組という組合があります。

私も小倉組に身を置いて20年が過ぎました。自坊の活動に加え、組で活動することは、さまざまな配慮も必要ですし面倒なことも多々あります。

しかし、小倉組の寺院の皆様、ご門徒の皆様を通して自分にはない様々なことを学ばせていただいています。「こんな活動までしているのか」「ここは反省すべきだ」「これはしてはいけないな(笑)」など、教育いや共育させていただいています。

コロナ禍以降、お寺を取り巻く環境も徐々に厳しくなっています。余裕がなくなると自坊の活動を優先し組を後回しにする局面がでてくるかもしれません。また、形骸化した組織や行事の再検討も必要かもしれません。そんな「小倉組」でしか出来ないこともあると思います。力を合わせ、一緒に「お念仏の教え」を伝えることができれば任せます。小倉組に加えてもらえることを嬉しく思い、与えられた仕事をこなしていきたいと思えます。

### 法座のご案内

2025年(令和7年)  
3月・4月・5月・6月の法要予定

3月の法要予定				
春季彼岸法要	観應寺	8日(昼)・9日(昼)	昼13時半	荒本 由未
春季彼岸法要	萬徳寺	10日(昼)・11日(朝昼)・12日(朝昼)	朝9時半/昼13時半	松嶋 智譲
春季彼岸法要	正善寺	16日(昼)・17日(昼)	昼13時半	加来 諭
春季彼岸法要	西宗寺	19日(昼夜)・20日(昼夜)・21日(昼)	昼13時半/夜19時半	星野 親行
春季彼岸法要	永明寺	20日(昼)	昼11時	松嶋 智海
春季彼岸法要	西教寺	20日(昼)	昼13時半	坂本 了一
春季彼岸法要	慈光寺	20日(昼)	昼13時半	柳原 浩文
春季彼岸法要	本通寺	20日(昼)	昼13時半	禿河 浩肇
春季彼岸法要	明圓寺	20日(昼)	昼13時半	井上 顕悟
春季彼岸法要	明恩寺	20日(昼)・21日(昼)	昼13時半	福田 毅
春季彼岸法要	西願寺	21日(昼)	昼13時半	服部 法紹
春季彼岸法要	正行寺	22日(昼夜)・23日(昼夜)・24日(昼)	昼13時半/夜19時半	徳平 亜紀
春季彼岸法要	永楽寺	23日(昼)	昼13時半	浅枝 泰淳
春季彼岸法要	善龍寺	23日(昼)	昼13時半	熊罥 信行
春季彼岸法要	安楽寺	28日(昼)・29日(昼)	昼13時半	香川 孝志
春季彼岸法要	極楽寺	29日(昼)	昼13時	福光 得真
春季彼岸特別講演ペラオペラ「トスカ」	西蓮寺	30日(昼)	昼14時	柳亭 燕路 森岡 謙一 宮崎 希世 吉松 里恵

4月の法要予定				
灌仏会・降誕会 御堂寄席	西宗寺	6日(昼)	昼13時半	柳亭燕路 他
花まつりコンサート	慈光寺	13日(昼)	昼14時	松本 優哉 後藤 トモ子

5月の法要予定				
永代経法要・降誕会	萬徳寺	7日(昼)・8日(朝昼)・9日(朝昼)	朝9時半/昼13時半	内藤 昭文
永代経法要	慈光寺	10日(昼)・11日(昼)	昼13時半	富来 賢隆
引上会報恩講	永照寺	14日(朝昼)・15日(朝昼夜)・16日(朝)	朝10時/昼13時半/夜20時	宮武 大悟
永代経法要	正行寺	16日(昼夜)・17日(昼夜)・18日(昼)	昼13時半/夜19時半	井上 見淳
永代経法要・降誕会	永明寺	17日(昼)・18日(朝昼)	朝10時/昼13時半	松嶋 智譲
永代経法要・降誕会	永楽寺	17日(昼)・18日(昼)	昼13時半	渡辺 有
永代経法要	明恩寺	17日(昼)・18日(昼)	昼13時半	星野 奏真
永代経法要・降誕会	古法寺	20日(昼)・21日(昼)	昼13時半	岡本 達美
永代経法要・降誕会	善行寺	20日(昼夜)・21日(昼)	昼13時半/夜19時半	蓮谷 啓介
宗祖降誕会	極楽寺	22日(昼)・23日(昼)	昼13時	吉村 隆真
永代経法要	西宗寺	22日(昼夜)・23日(昼夜)・24日(昼)	昼13時半/夜19時半	吉尾 真裕
永代経法要・降誕会	安楽寺	23日(昼)・24日(昼)	昼13時半	福田 静真
永代経法要	善龍寺	25日(昼夜)・26日(昼)	昼13時半/夜19時	加来 諭
永代経法要	浄念寺	30日(昼夜)・31日(昼夜)・6月1日(昼)	昼13時半/夜19時半	大江 智城
永代経法要	正善寺	5月31日(昼)・6月1日(昼)	昼13時半	酒井 光義
婦人会大会法要	萬徳寺	5月31日(朝昼)・6月1日(朝昼)	朝9時半/昼13時半	安静 至邦

6月の法要予定				
永代経法要	本通寺	8日(昼) 9日(昼) 10日(昼)	昼13時半	禿河 浩肇
永代経法要	西蓮寺	14日(昼) 15日(朝昼)	朝10時/昼13時半	加来 諭
永代経法要	長玄寺	16日(朝)	朝10時	井上 顕悟
永代経法要	西願寺	16日(昼)	昼13時半	海谷 真之
永代経法要	観應寺	未定	未定	葛野 洋明

鎮西別院報恩講法要	別院	4月3日(日中速夜) 4月4日(晨朝日中速夜) 4月5日(晨朝日中速夜)	晨朝7時 日中10時 速夜13時半	服部 法樹
-----------	----	--	-------------------------	-------





# 2025 小倉組バスハイク

2025年1月25日 実施

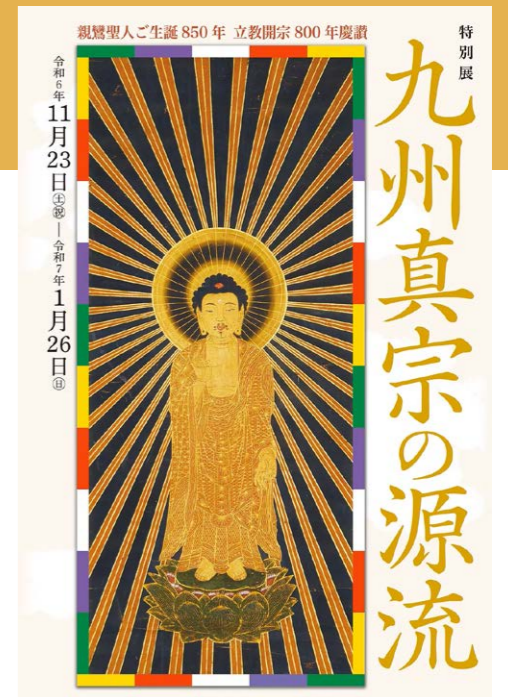


小倉組ではこの度、『九州真宗の源流展』にバスハイクに行ってまいりました。日帰りでしたが、大変充実した一日となり、コロナ禍で忘れかけていた僧侶、ご門徒と一緒に楽しむという、一番大切な部分を味わえました。ご参加いただきました皆様、有り難いご縁を有難うございました。

## 九州真宗の源流展

### 開催趣旨

親鸞聖人によって800年前に開かれた浄土真宗は、親鸞聖人が念仏の教えを説き広めたことにより、全国各地に伝播していきました。本展覧会では、九州各地に大切に守り伝えられてきた真宗各派寺院の法宝物を一堂に展覧に供し、念仏の教えが九州においてどのような伝播の道をたどり、人々の心を惹きつけてきたのか、その歴史をひもときます。ふだんは本堂や蔵のなかで大切に安置され、間近に拝見する機会がない彫像・影像・絵伝・名号・御文章など、九州各地の60ヶ寺からご提供いただいた約165件の法宝物をとおり、すべての人々を平等に救うために親鸞聖人が説かれた念仏の教えに遇う機縁となりますよう祈念いたします。



### 一心寺



まず糟屋郡志免町の一心寺にお参りし、ご住職に御講話を頂きました。一心寺ではご住職、料理家の白垣寛子さんを中心として、婦人会の方がふるまう「おてらんち」の薬膳料理を頂きました。大変美味しかっただけでなく、様々な食材や、料理法で効能が違って来る、日々の料理そのものを体にいいものに変えていくというお話と学びを頂きました。



### はねや総本家



博物館の後は、はねや総本家様に寄り、明太子づくり体験。皆さんが思い思いに辛さや風味を調整して、オリジナルの明太子づくりを楽しみました。



### 福岡市博物館



『九州真宗の源流展』は残念ながら撮影不可ではありましたが、九州各地からたくさんの宝物が一堂に集まり、浄土真宗が九州に伝わってきた様々な流れを学ぶ事が出来ました。中でも親鸞聖人御親筆の第十七、十八願文を目の前で見ることが出来、感動いたしました。小倉組では永照寺様から出展されている親鸞絵伝(准如裏書)、聖徳太子・七高僧像(准如裏書)を拝見することが出来ました。



※ 会場内での撮影は禁止のため掲載写真が少ないですが、ご了承ください。